

地域を考え、時代を創る、新しい日本を一緒に作りましょう。



# Heart to Heart

Smile man 510

## 後藤しげゆきニュース

2003  
秋季号  
Vol.25

発行/後藤茂之 後援会

[ホームページアドレス]http://www.510.to [メールアドレス]goto@510.to

●諏訪事務所/〒392-0017 諏訪市城南1-2542 ●塩尻事務所/〒399-0738 塩尻市大門七番町5-12 ●木曾事務所/〒397-0000 木曾郡木曾福島町上塩淵2690



▲国民の視線にたった改革路線を現実に実行するために全力を尽くします。



▲東京で開催された政治資金パーティー

# 保守改革の志は変わらない。

## キープ・ゴーイング。

### 現状の危機に即応

日本はかつて経験したこともない危機の中にあります。三五〇万人の失業者、年間三万人の自殺者、二十万人の自己破産者を生み出す経済情勢ばかりではありません。少子高齢化が急速にすすむ中で、世代間負担の調整に適切に対応していない社会保障制度に国民の不安が極限にまで達しています。凶悪な犯罪が増えています。教育現場の荒廃に多くの国民が心を痛めています。激変する国際情勢の中で日本の外交、安全保障政策は理念なき漂流を続けています。いったいどうしてこんな状況を放置し続けているのか。こうした危機的状況を打開すべく今すぐ行動を起こす責任が政治家にはあります。

### 政権内部から日本を改革

本来は、政界再編成による政権交代の局面だという意見もあるでしょう。しかし残念ながら批判や反対するだけの野党、党内でも理念が違いすぎて外交安保、エネルギー政策など国家の基本政策でまとまらない野党の現状では、政界再編成を実現するまでの間、当分は政権交代は期待できないといわざるを得ないのが正直な現状です。そこでこれまでの経緯はありましたが、自民党に入党し、眼前の危機に今すぐ現実に対応していく道を選ぶ決意をいたしました。政

権内部から政策立案を通じて、これまで主張してきた責任ある保守改革路線、国民の視線にたった改革路線を現実に実行するために全力をつくす覚悟です。

### 自民党も改革

自民党に対しても古い体質や既得権にとらわれる体制などについて国民から批判があります。自民党に入党しても急速に力をつけている自民党若手改革派の一人として、勇気をもって自民党を改革します。自民党が変われば現実に一つづつ日本の政治が変わります。政策軸や理念を確立できないままに野党共闘統一路線により漂流する野党、これまでの派閥の秩序が崩れはじめ若手が動きはじめた自民党など政党も日々大きく変わってきています。しかし、私はこれまでの主張や責任ある改革路線や政治姿勢を変えることはありません。

政界も大きく激変している中、ことはいえ、多くの皆さんに御理解をいただくには、十分な説明をすることが必要と考えます。又、現実に政治活動の実践の中で改革政治の実現のために働いていくことが肝要です。新たな決意をもって、政治の改革に取り組んでいく覚悟です。



# 語る

後藤代議士  
Q & A

Q

民主党だから投票した人への説明は？  
民主党だから投票したという方には申し訳ないと思います。しかし、その当時私や多くの人が期待した民主党と政策理念がバラバラで党内もまとまらず批判するだけに終わっている現在の民主党の姿との間に大きなギャップが生じているとも考えます。私は政党にかかわらずこれまで通りの責任ある改革の政治姿勢を今後とも変えることなく貫いていくつもりです。

Q

政界再編成については？  
政権交代可能な二大政党制の実現、政策と理念に基づく政党の再編成は必要です。しかし、現在の与党連立野党共闘という構図はこうした再編成とは異質なものです。まずは既存の枠組みにこだわらず政策理念に基づいて現実に改革を進めていくことで、政策本位に政治の仕組みから変えていかねばなりません。

Q

自民党の古い体質に埋没しないか？  
急速に力をつけている自民党若手改革派の一人として、国民から批判を受けている古い体質や既得権構造に対しては勇気をもって立ち向かいます。行政改革、経済構造改革など国民の視線に立った改革政策を実行します。例えば、地域の住民に自主的に事業の優先度や配分を決めてもらう補助金の一括交付、統合などは、予算配分権を手放したくないという各族議員の抵抗があってもすすめていくべき課題の一つです。

Q

プライベートに目標にしている減量は？  
夏の行事で微増です。アルコールをすすめないでいただけると助かります。(笑)